

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	統括部局：研究推進社会連携機構	担当部局：研究推進社会連携機構・教務部
大項目	10 社会連携・社会貢献(研究科) ※記述内容は学部と同じ。	
中項目		
小項目	10.0.1 社会との連携・協力に関する方針を定めているか。	
要素	産・学・官等との連携の方針の明示 地域社会・国際社会への協力方針の明示	
小項目	10.0.2 教育研究の成果を適切に社会に還元しているか。	
要素	教育研究の成果を基にした社会へのサービス活動 学外組織との連携協力による教育研究の推進 地域交流・国際交流事業への積極的参加	

○2009年度からの目標

1. 研究業績データベースを整備する。(機構)
2. 知的財産の創造・確保・活用＝知的創造サイクルの活性化を促進する。(機構)
3. 「知財が解る関学生」を社会に輩出するため、知的財産教育の全学的取り組みを推進する。(機構)
4. 受託研究・学外共同研究・寄付研究を拡充し、産学官等との連携を強化する。(機構)
5. 地域・自治体・地元企業等と本学研究者・学生の連携により、学生への学びのフィールドを提供するとともに、地域活性化プロジェクトを推進する。(機構)
6. 大学(院)コンソーシアムの活動を基盤とした社会貢献活動・国際社会との連携を強化する。(機構)
7. 大阪梅田キャンパスにおける社会人(同窓・団塊の世代)に向けた連続教育講座を開設する。(教務部)
8. 各種生涯学習プログラム(既存事業)の運用につき定期的検証を行い、スクラップ・アンド・ビルトを行う体制を確立する。(教務部)
9. 生涯学習課プログラムの実施において、学内・外の機関とより一層緊密な協力関係を構築する。(教務部)

○指標

1. 「研究成果の国内外への発信および評価における実績」「文部科学省など国内外の研究機関等による支援事業や研究資金への申請実績および採択実績」「研究業績DBへの登録率(＝研究業績等のDBへの反映率)および更新率(履歴や研究業績等について何らかのデータ更新を行うこと)」(機構)
2. 「研究シーズの紹介実績(機構ホームページでの公表実績)」「研究成果の事業化実績」(機構)
3. 「知的財産に関する授業の開講数および受講者数」(機構)
4. 「受託研究・学外共同研究・寄付研究の実績(件数、金額)」(機構)
5. 「地域・自治体・地元企業等との連携による学生への学びのフィールドの提供数及び参加学生数」「地域と研究者・学生の連携による地域活性化プロジェクトの実施数及び参加研究者数・学生数」(機構)
6. 「大学(院)コンソーシアムの活動を基盤とした社会貢献プログラム・国際プログラムの実施数及び参加学生数」(機構)
7. 2010年度から3年間における「受講者の満足度」「定員充足率」「収支の均衡」(教務部)
8. 「大学としての重要性」「受講者の満足度」「定員充足率」「既存プログラム毎の収支の均衡」(教務部)
9. 「学内・外機関との共同推進の割合」(教務部)